

## 2 . コード表

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 1 0	VER	1 . 0
記事名称	公表・再公表記事				

当記事は、当該案件が公表データか再公表データかで、タグの発生状況が変化する。

#### 1．公表データの場合

再公表日情報が不在の為、再公表日に関するタグ及びデータは発生しない。

```

<translation-publication-info>
  <translation-publication-number>
    Y Y Y Y N N N N N N          公表番号
  </translation-publication-number>
  <translation-publication-date>
    Y Y Y Y M M D D            公表日
  </translation-publication-date>
</translation-publication-info>

```

#### 2．再公表データの場合

公表番号及び公表日情報が不在の為、当該情報に関するタグ及びデータは発生しない。

```

<translation-publication-info>
  <translation-republication-date>
    Y Y Y Y M M D D            再公表日
  </translation-republication-date>
</translation-publication-info>

```

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 2 0	VER	1 . 0
記事名称	原出願記事				

当記事には、分割・変更・補正却下後の新出願等による新出願がされた場合の「前の出願 (= 原出願)」が記録される。

#### 1 . 関連種別

新出願の出願種別が存在する。  
出願種別については、コード表 C 0 0 2 0 を参照。

尚、薬事法にかかる延長出願も新出願として扱い、この場合、関連種別は 0 0 0 1 (追加) として発生する。

#### 2 . 記録される番号の種類

「番号<number>」には、出願番号又は登録番号が存在しうる。  
何れの番号であるかは、「番号種別コード<kind-of-number>」で判定する。  
番号種別コードについては、コード表 C 0 0 6 0 を参照。

尚、「分割番号<divisional-number>」「類似番号<similarity-number>」及び  
「防護番号<defensive-number>」に関しては、原出願が意匠又は商標で、該当する番号を有する出願の場合にのみタグが発生する。

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 3 0	VER	1 . 0
記事名称	出願人・代理人記事 (1/2)				

当記事は、出願人情報・代理人情報の各々で、出現回数が不定の状態でも繰り返しが発生する。審判情報内の、申請人とその代理人を記録する記事も、全て同様の構造を持つ。

1 . 例 ~ A社・B社・C社の共願で、代理人の代理状況が以下の場合

- a). 出願人A社を代理人a氏が代理
- b). 出願人B社を代理人a氏及びb氏が代理
- c). 出願人C社を代理人c氏及びd氏が代理

```

<applicant-or-attorney-info>
  <applicant-info>
    出願人A社の情報(住所の国県コード、住所、出願人コード、個法官別コード、氏名)
  </applicant-info>
  <attorney-info>
    代理人a氏の情報(対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名)
  </attorney-info>
  <applicant-info>
    出願人B社の情報(住所の国県コード、住所、出願人コード、個法官別コード、氏名)
  </applicant-info>
  <attorney-info>
    代理人a氏の情報(対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名)
  </attorney-info>
  <attorney-info>
    代理人b氏の情報(対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名)
  </attorney-info>
  <applicant-info>
    出願人C社の情報(住所の国県コード、住所、出願人コード、個法官別コード、氏名)
  </applicant-info>
  <attorney-info>
    代理人c氏の情報(対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名)
  </attorney-info>
  <attorney-info>
    代理人d氏の情報(対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名)
  </attorney-info>
</applicant-or-attorney-info>

```

2 . 項目説明

対象出願人人数

当該代理人が、出現順で前方の何人までの出願人の代理を行っているかの情報。

代理人全何名

出願人に対し、当該代理人を含め、何人の代理人が代理を行っているかの情報。

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 3 0	VER	1 . 0
記事名称	出願人・代理人記事 (2/2)				

登録情報内の権利者・代理人記事は、権利者情報・代理人情報の各々で、繰返しが発生する。

1 . 例 (権利者が3名、代理人が2名の場合)

```

<applicant-or-attorney-info>
  <applicant-info>
    権利者1人目の情報 (住所の国県コード、住所、権利者コード、個法官別コード、氏名)
  </applicant-info>
  <applicant-info>
    権利者2人目の情報 (住所の国県コード、住所、権利者コード、個法官別コード、氏名)
  </applicant-info>
  <applicant-info>
    権利者3人目の情報 (住所の国県コード、住所、権利者コード、個法官別コード、氏名)
  </applicant-info>
  <attorney-info>
    代理人1人目の情報 (対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名)
  </attorney-info>
  <attorney-info>
    代理人2人目の情報 (対象出願人人数、代理人全何名、代理人種別コード、代理人資格コード、氏名)
  </attorney-info>
</applicant-or-attorney-info>

```

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 4 0	VER	1 . 0
記事名称	引用文献記事 (1/4)				

引用文献記事内の「引用文献名称」について、以下に記す。

### 1. 引用文献の種類

#### (1) 特許文献

特許公報等の国内特許公報、または外国特許公報。

特許文献は、更に、下記の2種類に分類される。

- (a) 特許一次文献 ..... 通常の公報等
- (b) 特許二次文献 ..... 一次文献である特許公報を要約した抄録など

#### (2) 非特許文献

図書、雑誌、論文等。

### 2. 文献コード

#### (1) 特許一次文献

・構造

国コード	一次文献コード
C 2	C 1

・国コードは、コード表 C 0 0 5 0 を参照。但し、日本は、J A の場合もある。

・一次文献コードは、以下の内容である。

特許出願	.....	J	特許公報	.....	E
実用新案	.....	K	実用登録	.....	F
特許公開・公表	.....	A	登録実用	.....	N
実用公開・公表	.....	B	特許登録	.....	X
特許公告	.....	P	実用登録	.....	W
実用公告	.....	U	意匠	.....	D
			その他	.....	L

#### (2) 特許二次文献

・構造

YY	二次文献コード
C 2	C 1

・YYは、固定値である。

・二次文献コードは、以下の内容である。

アブリッジメント	.....	A	オフィシャルガゼット	.....	G
ダーウェント	.....	D	米国和文抄録	.....	U
アウスツァーゲ	.....	Z	その他	.....	Y

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 4 0	VER	1 . 0
記事名称	引用文献記事 (2/4)				

(3) 非特許文献

・構造	非特許文献コード	内外種別コード
	C 2	C 1

・非特許文献コードは、以下の内容である。

雑誌 ..... ZZ  
 (例：年報、社報、議報、技報、ジャーナル、論文、文献集、集報、年間誌、新聞、研究会資料、レポート等の定期・不定期に連続性が有るもの)

図書 ..... WW  
 (例：議事録、年鑑、便覧、マニュアル、講座、J I S、テキスト、報告書、資料集、学位論文、技動、産別基準、ハンドブック、規格等の発行日があるもの)

カタログ ..... SS  
 (例：カタログ、データ、仕様書、説明書、ガイド、目録、カタログファイル等のパンフレット類)

・内外種別コードは、以下の内容である。

内国 ..... D  
 外国 ..... F

(4) その他の非特許文献等

その他の非特許文献等については、3桁を全て用い、そのコードは、以下の内容である。

刊行物以外の証拠 ..... O O X  
 (例：証書、証人尋問、物証、証明、証人記録、グラフ、会社案内、特許庁公報、納品書、審決公報、発明協会公開技報等)

ダーウェントカード..... Y Y D

3 . 文献名称(漢字文献名称)

(1) 特許文献

(a) 内国の場合、「yy - nnnnnnnC」又は「nnnnnnnn」

yy : 和暦年  
 n ~ n : 数字(番号)  
 C : 元号コード(T ; 大正、S ; 昭和、H ; 平成)

【例】特開平 - 号公報 J A A - H  
 実開昭 - 号公報 J A B - S  
 特許第 号公報 J A E

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 4 0	VER	1 . 0
記事名称	引用文献記事 (3/4)				

(b) 外国の場合、任意の桁数となる。

【例】 米国特許第	号明細書	U S P
英国特許第	号明細書	G B P
仏国特許第	号明細書	F R P

(2) 非特許文献

文献名	=	発行年	発行国コード	追加情報
任意桁	1 桁	2 桁	2 桁	任意桁

文献名

カタカナ、ひらがな、漢字または大文字アルファベットの文字列。

=

文献名と後続データのセパレータ。

後続の「発行年」が不明で存在しない場合、当セパレータは存在しない。

発行年

文献が発行された年。

(西暦 1 9 7 2 1 9 7 2、大正 1 2 年 T 1 2、昭和 3 4 年 S 3 4、平成 5 年 H 5)

発行国コード

文献が発行された国の国コード(コード表 C 0 0 5 0 を参照)。

発行国が日本、又は不明の場合には存在しない。

追加情報

- ・以下の種類の情報が追加情報として存在しうる。  
月号、巻、号数、発行所、版数、著者(又は引用部分表示等)
- ・存在する場合、セパレータとして、先頭に「@」が付与されている。

非特許文献については、上記 又は に、2 byte コードでしか表現できない文字が存在する場合には、 ~ の全てを 2 byte コードで表現し、「漢字文献名称<KANJI-document-title>」として存在する事となる。

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 4 0	VER	1 . 0
記事名称	引用文献記事 (4/4)				

#### 4 . 記事の構成例

```

<cited-document-info>

  <cited-document>
    <kind-of-data>07</kind-of-data>
    <drafting-date>19970801</drafting-date>

    <cited-document-title>
      <clause-code>04</clause-code>
      <document-code>JPA</document-code>
      <document-title>2-103204H</document-title>          特開平 2-103204 号公報
    </cited-document-title>

    <cited-document-title>
      <clause-code>04</clause-code>
      <document-code>WWD</document-code>
      <KANJI-document-title>日本眼科協会 = S 5 9 @ M 1 D 2 0 </KANJI-document-title>
    </cited-document-title>
  </cited-document>

  <cited-document>
    <kind-of-data>09</kind-of-data>
    <drafting-date>19970811</drafting-date>

    <cited-document-title>
      <clause-code>05</clause-code>
      <document-code>WWD</document-code>
      <document-title>ニホンガ`ンカキヨウカイ=S40@M12D1@V45</document-title>
    </cited-document-title>

    <search-range>(A01B1/04,G03C)</search-range>
  </cited-document>
</cited-document-info>

```

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 5 0	VER	1 . 0
記事名称	中間記録				

基本情報及び審判情報の中間記録は、「受付タイプ」「庁内タイプ」及び「発送タイプ」によって構成されており、各タイプの出現順や出現回数が不定の状態が繰り返しが発生する。

尚、各タイプの下に設定されている項目群も、中間コードの値によってその存在の有無が変化する。  
当該中間コードがどのタグ名によって記録されているかは、該当するコード表の「識別」欄の値で知ることができる。

#### 1 . 例 (基本情報【受付処理 庁内処理 庁内処理 受付処理 発送処理】の場合)

```
<intermediate-in-examination-info>
  <acceptance-in-exam-type-action>
    中間コード「A 6 3」の情報(受付タイプ:作成日~氏名)
  </acceptance-in-exam-type-action>

  <domestic-in-exam-type-action>
    中間コード「A 8 8 1」の情報(庁内タイプ:作成日~包袋抽出日等)
  </domestic-in-exam-type-action>

  <domestic-in-exam-type-action>
    中間コード「A 9 6 1」の情報(庁内タイプ:作成日~包袋抽出日等)
  </domestic-in-exam-type-action>

  <acceptance-in-exam-type-action>
    中間コード「A 5 2 3」の情報(受付タイプ:作成日~氏名)
  </acceptance-in-exam-type-action>

  <dispach-in-exam-type-action>
    中間コード「A 1 1 2」の情報(発送タイプ:作成日~料金)
  </dispach-in-exam-type-action>
</intermediate-in-examination-info>
```

#### 2 . 項目説明

##### 対応マーク

当該マークの値の等しい中間記録同志は、対応している記録である。

##### 包袋抽出日等

審査・庁内タイプの「包袋抽出日等<wrapper-pick-up-date>」には、包袋抽出日の他に、解除日、移管日、戻し日、異議確定日の各日付情報が存在しうる。

整理標準化 データ コード表	特殊記事説明表	コード INDEX	A 0 0 6 0	VER	1 . 0
記事名称	申立に係る請求項・区分記事				

当記事は、当該案件が特許及び実用新案のデータか商標のデータかで、タグの発生状況が変化する。  
「取消す請求項・区分記事」に関しても同様である。

## 1 . 特許及び実用新案のデータ

商品区分情報が不在の為、商品区分に関するタグ及びデータは発生しない。

```
<claim-for-opposition-info>
  <opposition-number> 1 </opposition-number>
    <claim> 0 1 </claim>
    <claim> 0 2 </claim>
  <opposition-number> 2 </opposition-number>
    <claim> 0 1 </claim>
    <claim> 0 2 </claim>
    <claim> 0 4 </claim>
    <claim> 0 5 </claim>
  <opposition-number> 3 </opposition-number>
    <claim> 0 3 </claim>
</claim-for-opposition-info>
```

## 2 . 商標のデータの場合

請求項情報が不在の為、請求項情報に関するタグ及びデータは発生しない。

```
<claim-for-opposition-info>
  <opposition-number> 1 </opposition-number>
    <class-of-goods-and-services>
      異議番号 1 に対する商品区分 1 個目の情報 (法、類、指定商品名)
    </class-of-goods-and-services>
    <class-of-goods-and-services>
      異議番号 1 に対する商品区分 2 個目の情報 (法、類、指定商品名)
    </class-of-goods-and-services>
  <opposition-number> 2 </opposition-number>
    <class-of-goods-and-services>
      異議番号 2 に対する商品区分 1 個目の情報 (法、類、指定商品名)
    </class-of-goods-and-services>
</claim-for-opposition-info>
```